

校訓「文武不岐」
高朋高等学校だより
令和5年度8月号

発行者 高朋高等学校
住所 富山市東富山寿町 1-1-39
TEL (076) 437-9940
e-mail koho@koho.ac.jp

甲子園レベル

今年の夏は、猛暑の中、炎天下の野球場で夏の高校野球大会を5試合も観戦しました。高校野球一大会での観戦経験としては自己最多の試合数でした。これらはもちろん、本校硬式野球部の全試合です。熱中症予防のためのグッズや飲み物、日焼け防止の対策を万全にして臨みました。コロナ感染予防のための制限がなくなり、声を出しての応援が可能となったので、活気のあるスタンドでの観戦となりました。

今回はベンチ入りできなかった野球部員たちも、グラウンドの選手たちのパワーに負けず、声をからして大声援を送ったり応援歌を歌ったりしていました。また、野球部以外の生徒たちも応援に駆けつけ、声援を送っていました。同級生の選手を応援するために、自作の応援グッズを作ってきている生徒もいました。今大会は、惜しくも準決勝で敗れ、悔しい思いをしましたが、ここ数年はコロナ禍のために静かにしていることが多かったので、久しぶりにエキサイティングで楽しい時間を過ごすことができました。



【スタンドからの応援(準決勝)】

本校の選手たちの実力は、甲子園に出場する選手に引けを取らない「甲子園レベル」だと私は思っています。ですから私たちは、ついつい選手たちに甲子園出場を期待してしまうのですが、それだけではいけないような気がします。甲子園に出場している学校を見ますと、全校生徒による組織的な応援や大編成のブラスバンドでアルプススタンドが埋め尽くされています。本校は他校より生徒数が少ないという状況はあるのですが、「甲子園レベル」の応援に近づこうとすることも今後考えていかなければならないでしょう。

ただその前に、一戦一戦の応援を続けていって甲子園の試合にたどり着くまでの「甲子園レベル」の体力が私にはあるのかが、喫緊の課題です。

副校長 藤井 克弘

七夕に願いを込めて ～生徒会企画 七夕飾り～

生徒会が企画して、7月7日(金)の七夕の日に合わせて、全校生徒と教職員が短冊にそれぞれの願いを書き、竹に結んで生徒昇降口に飾りました。昨年度から始めた取組でしたが、今年も継続して実施しました。勉強や部活動への願いを書いた短冊が多くありました。野球部の甲子園出場を願う飾りもありました。



【生徒会役員で飾り付け】



【生徒昇降口に設置】



【野球部のユニフォームをかたどった短冊】

夏の熱闘 ～硬式野球部の活躍～

7月6日(木)に開会式を迎えた第105回全国高等学校野球選手権記念富山大会で、本校硬式野球部は熱闘を繰り広げ、新湊高校、氷見高校などの強豪校を打ち破り、準決勝進出(ベスト4)という素晴らしい結果を残しました。準決勝で富山北部高校に惜敗したものの、47名の部員たちはプレーに応援に全力を尽くしました。昨年度の大会は、コロナ感染拡大のために2回戦での出場辞退となり、涙をのみましたが、その悔しさを晴らすべく、後輩たちはよく頑張りました。本校野球部の歴史に新たな1ページを刻みました。

また、1回戦から多くの生徒が応援に駆けつけ、猛暑にも負けず、選手たちに熱い声援を送りました。

<今大会の成績>

- 1回戦……6対2 (新湊高校)
- 2回戦……13対1 (富山高専)
(5回コールド)
- 3回戦……7対5 (氷見高校)
(延長10回)
- 準々決勝…3対1 (高岡向陵高校)
- 準決勝……5対8 (富山北部高校)

準決勝の熱戦からの一コマ



【森本主将の一打】



【三木選手の快投】



【三浦選手の好プレー】



【大津選手の一打】



【ガッツポーズの松原選手】



【指田選手の力投】



【スタンドからの応援】



【声援を送る生徒たち】



【戦いを終えた部員たち】

【8月～9月の主な行事予定】

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 8月26日(土) 後援会教養教室 (陶器への絵付け) | 9月14日(木) 後期生徒会選挙 |
| 8月28日(月) 夏季休業明けの全校集会 | 9月23日(土) 後援会役員会、教養教室 |
| 9月7日(木)～12日(火) 前期期末考査 | 9月23日(土)～24日(日) 秋季柔道大会 |
| 9月9日(土) 秋季高校野球大会 (～10/1) | 9月29日(金) 前期終業式 |